

## B1-13, P1-17 京都工芸繊維大学美術工芸資料館収蔵染織品の収集状況の推移

○西村太良, 佐々木良子, 並木誠士(京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会)

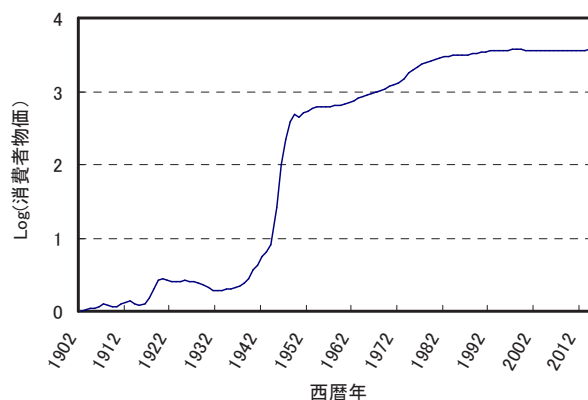
### 1. はじめに

京都工芸繊維大学前身は1899年(明治32年)に開設された京都蚕業講習所と1902年(明治35年)に開設の京都高等工芸学校である。後者は、初代校長が中沢岩太、創設時の教授陣には浅井忠、武田五一が加わっており、色染科・機織科・図案科の専門教育を中心とする学校として設立され、関連の資料が数多く収集されてきた。

美術工芸資料館はそれら資料の学内共同利用の教育研究施設として1980年に設立された。翌81年6月に建物が竣工し、同年10月3日に開館され展示を行う一方逐次収蔵品を搬入し、本格的な整理・調査が開始された。本館の所蔵する美術工芸資料は、京都高等工芸学校の創立以来の収集品が基盤となっている。美術工芸資料館設立時の収蔵品は約16,000点、分野は絵画、彫刻、金工、漆工、陶磁器、繊維品、考古品等多岐にわたっている。開館後はポスターコレクションの充実に力を入れているが、その出発点には、浅井がパリで収集した広告図(ポスター)や、武田が集めたドイツ語圏のポスターの存在がある。2016年3月現在の収蔵品数は約51,000点となっている。その中に、裂標本帖、衣類・カーテン、布及び裂の約5,000点の繊維品、及び、約1,000点の付属繊維品が含まれている。これらの染織品を詳細に調査すべく資料館の中に「染織関連資料調査会」が、館長を委員長として、学外の有識者を委員として、2002年(平成14年)に発足した。以来個々の資料の調査及びそのデータベース化、資料個々の写真撮影、及び、それら画像のデータベース化に取り組んできた。さらに、資料館年報から収集基礎データを取り出し電子情報化にも取り組んだ。

ここでは、収集基礎データをもとに本学創立以来の繊維関連品の収集状況の推移の分析をすることから、当時の産業教育の内容や、又、本収蔵染織品の理解の一助になればと整理を試みた結果を発表する。

収集繊維品の内容の分類は、主に、本学附属図書館昭和51年発行の「美術工芸品所蔵目録(第2版)」に準じ、標本帖、衣類・カーテン、布及び裂とした。又、1982年までは日銀の、以降は総務省の消費者物価指数を用いて物価換算を行った。



消費者物価の推移

### 2. 購入件数と購入金額 (2015年物価換算)

	標本帖			衣類・カーテン			布及び裂		
	旧制時代	新制大学	計	旧制時代	新制大学	計	旧制時代	新制大学	計
購入数	188	8	196	272	1	273	247	4	251
受贈など	16	10	26	12	38	50	6	15	21
総金額	¥52,860,255	¥3,632,606	¥56,492,861	¥27,868,768	¥550,413	¥28,419,181	¥5,724,194	¥1,163,352	¥6,887,546
平均金額	¥281,172	¥454,076	¥288,229	¥102,459	¥550,413	¥104,100	¥23,175	¥290,838	¥27,440

	裂関係総計		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	707	13	720
受贈など	34	63	97
総金額	¥86,453,218	¥5,346,371	¥91,799,588
平均金額	¥122,282	¥411,259	¥127,499

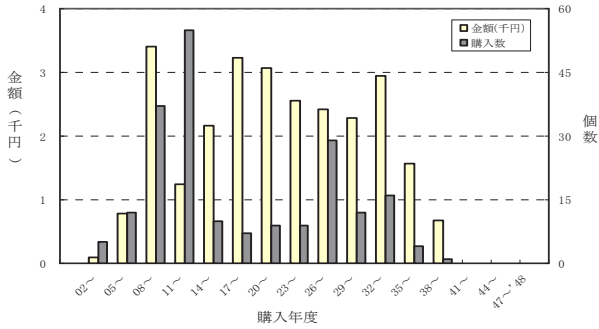
	繊維品付属物品		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	267	0	267
受贈など	20	1	21
総金額	¥31,505,961	¥0	¥31,505,961
平均金額	¥118,000	¥0	¥118,000

History in the collection situation of dyeing and weaving items of M&A, KIT  
 NISHIMURA Taro, SASAKI Yoshiko, and NAMIKI Seishi  
 Textile Research Investigation Committee, Museum and Archives, Kyoto Institute of Technology  
 Matsugasaki, Sakyo-ku, Kyoto 606-8585 Japan someori0@kit.ac.jp

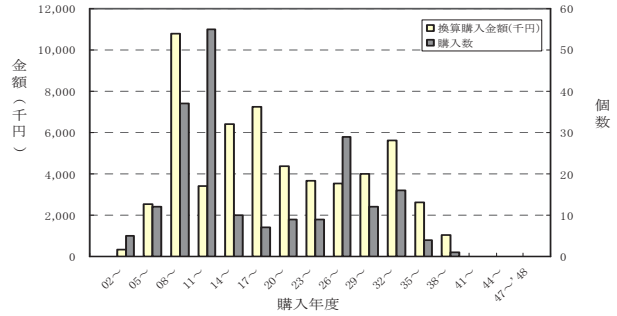
## 2. 年度別購入件数と金額の推移

### 2.1 標本帖

#### 旧制専門学校時代

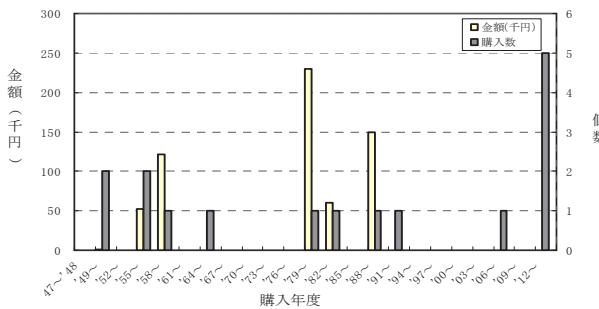


標本帖購入個数と金額(3年毎):旧制専門学校時代

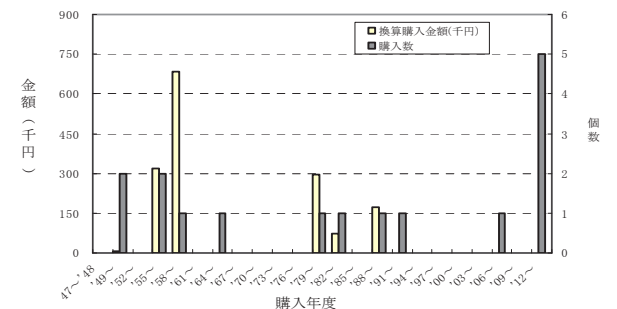


標本帖購入個数と金額(3年毎):旧制専門学校時代(2015年物価に換算)

#### 新制大学期間



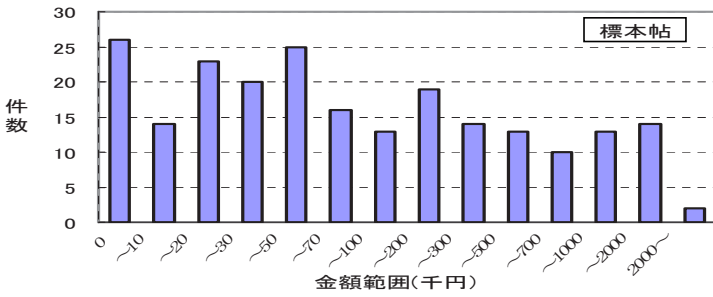
標本帖購入個数と金額(3年毎):新制大学



標本帖購入個数と金額(3年毎):新制大学(2015年物価に換算)

## 3. 受入物品の購入金額分布

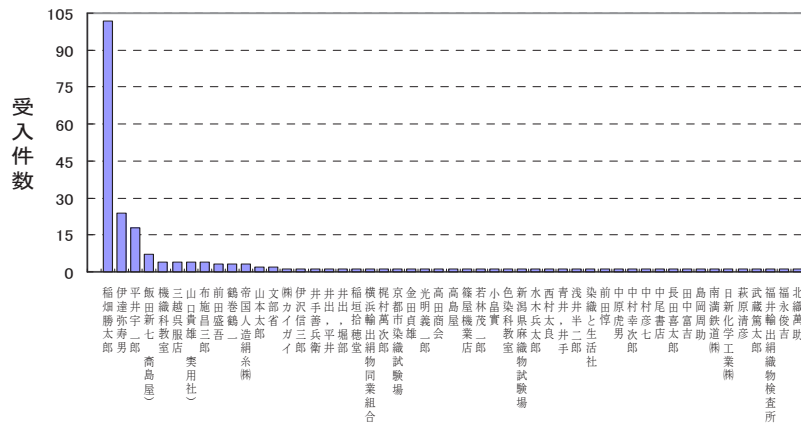
### 3.1 標本帖



標本帖 金額別受入件数(2015年換算)

## 4. 受け入れ先について

### 4.1 標本帖



標本帖 受入先と受入件数

数	標本帖受け入れ先
102	稲畑勝太郎(稲畑 太郎)
24	伊達弥寿男
18	平井宇一郎
8	飯田新七(高島屋)
4	機織科教室, 三越呉服店, 山口貴雄(実用社), 布施昌三郎
3	前田盛吾, 鶴巻鶴一, 帝国人造絹糸株式会社
2	山本太郎, 文部省
1	機カイガイ, 伊沢信三郎, 井手善兵衛, 平井宇一郎, 堀部政吉, 稲垣拾徳堂, 横浜輸出絹物同業組合, 梶村萬次郎, 京都市染織試験場, 金田貞雄, 小島實, 光明義一郎, 高田商会, 篠屋機業店, 若林茂一郎, 色染科教室, 新潟県麻織物試験場, 水木兵太郎, 西村太良, 青井金三郎, 浅井半二郎, 染織と生活社, 前田倬, 中原虎男, 中村幸次郎, 中村彦七郎, 中尾書店, 中尾書店, 長田喜太郎, 田中富吉, 島岡周助, 南満鉄道(株)中央試験所, 日新化学工業(株), 萩原清彦, 武蔵篤太郎, 福井輸出絹織物検査所, 福永俊吉, 北織萬助